

契約理由書

1. 業務件名 R 7 桜島土石流流出解析検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵 1－2－1 2
R & F センタービル 5 階
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電 話：0 9 2－4 7 5－7 1 3 1

4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、桜島における土石流荷重計データ解析・荷重式土石流検知センサーデータ解析及び土石流画像解析を行い、土石流発生の検知及び流出規模の推定精度の向上を図るものである。

2) 業務の内容

本業務は①計画準備、②資料収集整理、③土石流観測及び解析、④降灰量観測機器の整備調整、⑤土石流観測機器の整備調整、⑥土石流画像解析の新たな手法の検討、⑦総合検討、⑧報告書作成を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が 2 0 者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 2 5 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 1 者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ【桜島における土石流観測・解析を行う上での留意点について】に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が明確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、及び評価テーマの「桜島における土石流観測・解析を行う上での留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 工務第一課長